

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決 算額[千 円]	28年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取組む改革・改善内容	29年度予 算額[千 円]
1	一般	7	1	2	332魅力ある商業の育成	商工業振興に要する経費	商工振興課	○		①市内に存在する企業の大半を占める中小企業や経済活動を行う団体に対して、補助金交付やイベントの共同実施などで支援を行う。 ②電気料金の上昇などにより、各商店会で保有する共同施設（街路灯）の維持管理が困難となっている。固定費の支払い増が、商店会運営の圧迫に繋がっている。	30,333	31,708	6精査・検証	①補助金交付基準の精査・検証を行うことで、商工業振興団体の現状に則した支援を可能にするため。 ②街路灯（水銀灯）のLED化を推進することで、固定費を抑え、商店会の活性化に必要な事業費を増加させる。事業費の増加は、イベント等の拡充となり、地域活性化につながる。	24,013
2	一般	7	1	2	332魅力ある商業の育成	空き店舗活用事業	商工振興課	○	○	①賑わいの創出を図るため、商店街の空き店舗を活用し、出店する人に対し、店舗改装費の総額2分の1（上限100万円）を補助する。 ②依然として、市内には多くの空き店舗がある。	6,602	5,000	6精査・検証	①商店街の空き店舗を活用し、集客に役立つ施設及び店舗の開店など、賑わいの創出を図っていく必要があるため。 ②より多くの方に活用してもらうよう周知を強化するとともに、利用者への事業継続支援を行う。	5,000
3	一般	7	1	4	332魅力ある商業の育成	観光振興に要する経費	商工振興課			①観光イベントや観光PR等、本市の魅力発信に資する取り組みを行う。また、鎌ヶ谷市ふるさと産品協会が実施する宣伝及び販売促進事業等に係る経費に対し、交付基準により補助する。 ②ふるさと産品の登録数を増加させる必要がある。	229	250	7拡充	①鎌ヶ谷市の魅力発信のため、観光イベントやPR、ふるさと産品の育成、普及、宣伝等を実施していく必要があるため。 ②市が関係するイベント等でふるさと産品のPRを行う。	321
4	一般	7	1	4	332魅力ある商業の育成	観光ビジョン推進事業	商工振興課	○	○	①鎌ヶ谷市観光ビジョンに沿った観光振興策により、まちの活性化を図る。 ②市民や事業者を巻き込んだ事業が増加していく中で、今後市民自らが自発的に市の魅力を広めていく体制を整えていく必要がある。	20,308	11,930	7拡充	①観光ビジョンの実現に向けて、より具体的に施策を推進・拡充していく必要があるため。 ②引き続き、観光ビジョンに掲げた施策を推進するとともに、新たに、地方創生推進交付金を活用した「インバウンドモニターツアー」をワカタネ市長訪問団の来訪と併せ実施するなど、事業の拡大、内容の拡充をし、市民の観光意識の醸成を図る。	5,973